

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2単位 保育の対象	小児保健Ⅱ	小泉武宣	1年次	秋

授業のキーワード	子どもの安全、成長発達、育児、保育、母子保健
授業の概要・目的	母子保健の目的、健康の定義、ライフサイクルでみる子どもの捉え方、母性保健、乳幼児保健、子どもの権利、母子保健対策
履修のアドバイス・前提科目等	子どもを理解するには子どもだけを見ているのではなく、親との関係性を含めた角度から理解することが大切である。

### 授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	はじめに	①母子保健の目的 ②ライフサイクルでみる子どもの捉え方 ③子どもの誕生一ヒトから人へ	第9講	乳幼児の健康と病気	①子どもの状態の把握 ②乳幼児によく見られる病気
第2講	アタッチメント	①周産期は愛着の曙である ②心の安全基地	第10講	感染症と予防注射	①乳幼児の感染症 ②定期／任意予防接種スケジュール
第3講	母性保健	①女性の健康管理 ②産後うつ病	第11講	母子保健の主なる統計 子どもの事故	①母子保健で日本はどのような位置にあるか ②母子保健の主なる統計 ③子どもの事故の現状とその予防
第4講	妊娠のメカニズム	①精子、卵子の形成と生殖医療 ②生殖医療の進歩と注意すべき問題点	第12講	子どもの権利	①子どもの権利条約 ②子ども憲章
第5講	胎児の成長発達 先天異常児の受け入れ	①胎児の器官形成 ②先天異常について ③妊婦の心身の変化	第13講	子ども虐待	①子ども虐待とは ②子ども虐待の実態 ③子ども虐待の予防
第6講	新生児期 低出生体重児	①新生児期の特徴 ②児の出生と外界への適応 ③低出生体重児への配慮	第14講	母子保健対策と保育	①母子保健行政 ②地域活動事業と保育所の連携
第7講	乳児期の育児の大切さ	①母乳育児の奨め ②母性のコンステレーション ③育児不安へのサポート	第15講	テスト	
第8講	乳幼児の生理と発達	①視覚、聴覚、運動、言語、行動、 こころ等の発達 ②栄養 ③生活習慣	評価方法		出席状況、最終試験、レポート提出により総合的に評価する。
備考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
改訂・保育士養成講座第5巻『小児保健』全国社会福祉協議会 「小児保健Ⅰ」と同一教科書			この道のプロとなるための母と子の健康教育 一妊産婦の保健相談・子育て支援一（監修）中林正雄・足立知子 ライフ・サイエンス・センター、横浜、2005 定価（本体 5,800円＋税）		